

ロマーヌ・ボーランジェ

Romane Bohringer

生年月日 1973/08/14

出身地 フランス／オワーズ

関連人物 リシャール・ボーランジェ（父）

【バイオグラフィ】

■父親は俳優のリシャール・ボーランジェ。13歳の時、父との共演の下「神風」にて映画デビュー。17歳でピーター・ブルック演出による舞台に立ち世界ツアーに参加。92年、「野性の夜に」でエイズ患者を愛した少女を演じ強い印象を残し、同年、「伴奏者」でピアニストの少女を繊細に演じ両作品によりセザール新人女優賞を受賞。フランス若手女優を代表する存在となる。

【フィルモグラフィ】

マーメイド・イン・パリ (2020)	出演 :ミレナ
そして誰もいなくなった フランス版 (2020)	出演 :ヴィクトリア・デゾテル
ヴィクとフロ 熊に会う (2013)	出演
ルノワール 陽だまりの裸婦 (2012)	出演
皇帝ペンギン (2005)	声の出演 :母ペンギン
プセの冒険 真紅の魔法靴 (2001)	出演
キング・イズ・アライヴ (2000)	出演
レンブラントへの贈り物 (1999)	出演
ヴィゴ (1998)	出演 :リデュ・ロジンスカ
シューティング・スター (1997)	出演
アパートメント (1996)	出演
恋人たちのポートレート (1996)	出演
太陽と月に背いて (1995)	出演
百一夜 (1994)	出演
愛の報酬／シャベール大佐の帰還 (1994)	出演
ミナ (1993)	出演
伴奏者 (1992)	出演
野性の夜に (1992)	出演
神風 (1986)	出演